新しい資本主義ってなぁに？

新しいというと、何やら新しい仕組みに世の中全体が蓋われ、幸せに満ちると思いがちである。言うは易し、これ行いはとても難しかろうと思う。

そこでどうだろう。私が考えたひとつは、まず第一歩は 2024 年問題が目前に迫った流通業の人出不足問題、加えてエッセンシャル福祉業界に働く人たちの賃金の大幅アップを図ること。宅配の再配達の料金も倍増でよいだろう。

もともとこんなに伸びたのは、安価で便利この上ない、それに消費者のワガママが基本にある。値段が大幅アップともなれば本当に必要な人に、利用は制限されるでしょう。もともと安価すぎるところに問題があります。エッセンシャルワーカーにしても然り。人の嫌がる仕事にはもっと手厚く配分すべきです。

さて、そう考えていきますと今のメカニズムが崩れることになります。

消費者も考えます、政府も考えます、企業も考えます･･･

一挙に全体を変えることはできません。ローマは一日にしてならず。まず、理不尽な価格体系の流通業界を変える。ここに焦点を絞ってやること。そこには消費者のワガママも多く存在していること。これも、この際に考え直すきっかけとなるでしょう。

もう一つがんじがらめになっている、固まったアメリカ資本主義は唯一か。日本型資本主義は造れないのか、の大いなる疑問です。

私は思っています。そんなこと言ったって「それは時代が違うよ」という声が聞こえてきそうですが、そうではないのです。時代は変わっていないのです。ちゃんと日本人は生きています。便利、便利を追い求めた。それに加えて、日本人特有の安価を馴染ませ、経済システムを作り上げた。これも日本人の優秀さの見せ場だったことでしょう。

日本の心は生きています。大事にしましょう。自信を持ち、共に歩んでいきましょう。

（宇久田進治）

５Ｗ２Ｈを使って経営に活かそう！

５Ｗ２Ｈとは、情報を論理的に説明するためのフレームワークとして定義されており、主にビジネスシーンで使われることが多い用語です。従来の５Ｗ１Ｈに『How much』が加わり、５Ｗ２Ｈとして最近は使われる事が多くなりました。

商品・サービスは色々な条件が合致しないと売ることは出来ません。例え多くの方が欲しいと思える商品があったとしても、手に届かない金額であったり、そもそも必要とされていない地域で販売したとしても売れることはありません。自社の既存の商品・サービスの見直し、また新規事業・新商品の開発を検討されている事業者の方は、ぜひ５Ｗ２Ｈを使って客観的に自社商品・サービスを見つめなおしてはいかがでしょうか？

５Ｗとは？

What(何を)

商品やサービスの内容、特徴、付加価値などを考え、どんな商品を扱うのかを考えます。

Who(誰に)

商品やサービスを誰に提供するのか、ターゲット決めの際に使用します。商品やサービスを求める年代や性別、特徴などを考えます。

Where(どこで)

市場での規模、業界の動向、同地域での競合度合を考え、どこで売るかを考えます。

When(いつ)

季節商品などの場合は需要が高まる時期、競合他社の販売時期などをふまえ、販売タイミングを考えます。

Why(なぜ)

何故その商品を売るのか？他社との優位性・特異性を考え、その商品やサービスを扱う理由を考えます。

２Ｈとは？

How(どのように)

販売方法、仕入方法、またどのように商品を知ってもらうのかを考えます。

How much(いくらで)

いくらでその商品・サービスを売るのかを考えます。その商品にかかる原価、適切な利益が見込めるか、また競合他社の価格などを踏まえ、適切な販売価格を決めます。
故稲盛和夫氏も『値決めこそ経営である』と仰るように、その商品の販売価格は会社にとって死命を制するものです。自社商品・サービスの価値を正確に認識し、量と利幅が最大値になる1点を目指すことが重要となります。
（起業支援班）

速報！ 令和５年度　税制改正

毎年 3 月に行われている税制改正が、今年も令和 5 年度税制改正として成立しました。その中でも、多くの方々に影響しそうな改正点を、抜粋してご紹介させて頂きます。

① 個人所得課税

・NISA 制度の抜本的拡充と恒久化

国の資産所得倍増計画の「貯蓄から投資へ」の観点から、今まであった NISA 制度を令和 5 年までとし、令和 6 年 1 月 1 日より期限のない恒久的な新たな NISA 制度が始まります。（右図参照）

【～令和5年】

	つみたてNISA	いずれかを選択	一般NISA
年間の投資上限額	40 万円		120 万円
非課税保有期間	20 年間		5 年間
口座開設可能期間	平成30年(2018年)～令和19年(2037年)		平成26年(2014年)～令和5年(2023年)
投資対象商品	積立・分散投資に適した一定の公募等株式投資信託 (商品性について内閣総理大臣が告示で定める要件を満たしたものに限る)		上場株式・公募株式投資信託等
投資方法	契約に基づき、定期かつ継続的な方法で投資		制限なし

【令和6年以降】

	つみたて投資枠	併用可	成長投資枠
年間の投資上限額	120 万円		240 万円
非課税保有期間(※1)	制限なし(無期限化)		同左
非課税保有限度額(※2)(総枠)	1,800 万円 ※簿価残高方式で管理(枠の再利用が可能)		
			1,200 万円(内数)
口座開設可能期間	制限なし(恒久化)		同左
投資対象商品	積立・分散投資に適した一定の公募等株式投資信託 (商品性について内閣総理大臣が告示で定める要件を満たしたものに限る)		上場株式・公募株式投資信託等(※3) ※安定的な資産形成につながる投資商品に絞り込む観点から、高レバレッジ投資信託などを対象から除外
投資方法	契約に基づき、定期かつ継続的な方法で投資		制限なし
現行制度との関係	令和5年末までに現行の一般NISA及びつみたてNISA制度において投資した商品は、新しい制度の外枠で、現行制度における非課税措置を適用		

② 納税環境整備

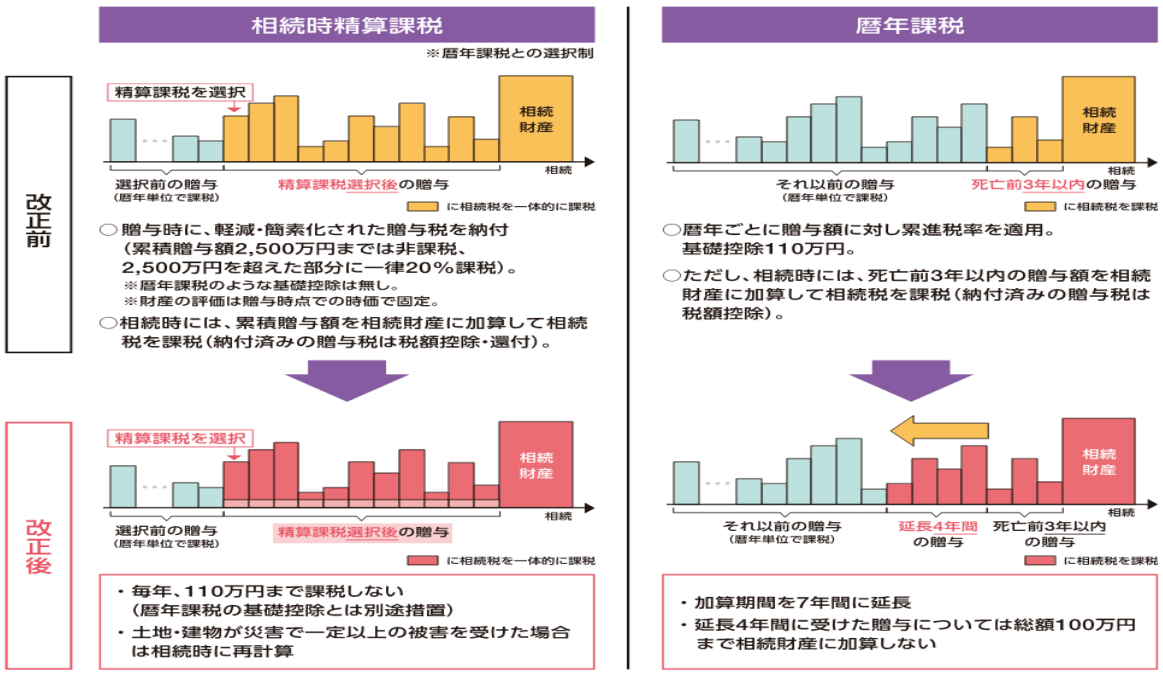
・電子帳簿等保存制度の見直し

電子取引データの保存が経過措置で義務化されていませんでしたが、令和 5 年 12 月 31 日の到来でこの経過措置が廃止されます。令和 6 年 1 月 1 日より相当の理由があれば事前手続が無くても保存要件を不要とした電子取引データの保存が可能となります。

③ 資産課税

・相続時精算課税及び暦年贈与課税の改正

相続時精算課税制度については暦年課税の基礎控除とは別に 110 万円の基礎控除が創設され。暦年課税では相続財産に加算する期間を相続開始前 3 年間から 7 年間に延長され、延長した 4 年間分は総額 100 万円までが相続財産に加算されない制度が、令和 6 年 1 月 1 日以後の贈与から適用されます。



職員　宇久田邦子　のこれが　オススメ！　『新聞』

たまには、ゆっくりと新聞を読んでみようと決めていた。少し時間ができたので、新聞を開いたら、「発信の天才　国民を鼓舞」ウクライナ侵略 1 年の見出し、ゼレンスキー大統領のことが載っていた。テレビで見る限り労働者風にも、見える大統領。学生時代に出演したロシアのお笑いコンテスト番組でブレークし、自身が率いるコントチームをウクライナのみならず旧ソ連圏で広く知られる存在になっていた。ウクライナ第6代大統領のウォロディミル・ゼレンスキー（45）である。2019年の大統領選に出馬したとき、ウクライナでは、知識人層を中心に、政治経験が皆無だったゼレンスキーの資質を疑問視する声が小さくなかった。政権発足後も同様だ。

だが、昨年2月に始まったロシアの全面侵攻以降、評価は一変した。もともとはゼレンスキーに批判的だったキーウ（キエフ）国立大准教授（東スラブ哲学）で文芸評論家のミハイロ・ナザレンコは「国民は、ゼレンスキーの下で団結し、彼が大統領でなければ負けていたと考えている。私も同感だ」と話す。武力と強権で国際秩序の改変を目指すプーチン露政権に立ち向かう「危機下の指導者」はどう生まれたのだろう。同じく武力と強権を振りかざす中国と向き合う日本が学べることがあるのではないか。

1978年ユダヤ系の両親の下に生まれたゼレンスキーは、ここで幼少期から大学卒業までをすごした。母国は同地域の住民の大多数と同じくロシア語だ。父は大学で教鞭をとる科学者、母はエンジニアの理系一家。ゼレンスキーの父、オレクサンドルについては、「謹厳実直な人柄」と言う評価で衆目が一致している。そんな父は息子に数学を学ぶことを期待し、コンピュータープログラマーになってほしがっていた。（ゼレンスキー旧友より）ウクライナがソ連型の鉱工業と農業を中心とした経済から脱皮するには、ハイテク分野の発展が欠かせない。ゼレンスキー大統領就任後に進めた政府のデジタル化政策には、父譲りの合理的精神が見える。戦争が一日も早く終結し、ゼレンスキー大統領とウクライナの人々に安心と平和がやってきますように祈るばかりです。

（参考資料　産経新聞）　（宇久田　邦子）

誤っていた「大谷翔平」論

私は野球に関しては、一論ある野球解説者より一枚上と自負していた。
大谷の二刀流はダメ、どちらかといえば投げるより打つ方を推奨していた・・・
・・・脱帽。ごめんなさい。天才、大谷翔平さま。
なるほどいろいろ分析してみると、並外れた準備と修正力にある事が分かった。
卓越した準備力は、ほとんど大谷の人間性が持っている考え方の所以か。

（宇久田　進治）

所長・職員一同、みなさまからのご意見・ご感想をお待ちしております
発行・編集 宇久田進治税理士事務所/㈱経営センターグロウ
〒251-0042 神奈川県藤沢市辻堂新町 1-1-2
クロスポイント湘南 6F
TEL 0466(36)0627 / FAX 0466(33)4892

さわやか土曜塾
しばらくお休みいたします。

Radio Shonan 83.1 レディオ湘南
毎週日曜日　18 時～18 時 29 分　FM83.1
日曜日の夕暮れ時は、
『ざいつきげんの音楽鍋』 でよいひと時を♪